

# 事業計画書記載要領

## I. 事業計画書の構成

事業計画書は全体で3ページの構成となっており、それぞれ以下の目的を持たせております。

- 1 ページ目：「誰が」 フェイスシートとして、会社概要等を記入してください。
- 2 ページ目：「何を」 ビジネスイメージとして事業計画の全体が一覧できるように事業をまとめてください。特にどのような事業なのか、どんな商品・サービスなのかを明確にしてください。
- 3 ページ目：「どのように」「いつ、どのくらい」 商品・サービスをどのように販売していくのかを中心に、具体的な行動計画と事業実績・計画を、損益計算書と資金計画の具体的な数値として記入してください。

## II. 各項目の記載要領

(事業計画書 1 ページ目)

### ひょうごチャレンジプロジェクト **事業計画書 (例)**

#### 1 事業名等

- ・事業名 事業名を1行(30字以内)で表現してください。どんな事業なのかを一言で説明できることが、プレゼンテーションの第一歩となります。
- ・事業分野 申請事業計画に該当する事業分野に1つだけチェック☑を入れてください。
- ・発表目的 希望する目的にチェック☑を記入してください(複数選択可)。

事業名	(どんな事業なのかを1行で表現してください) (30字以内)
事業分野	<input type="checkbox"/> 医療・福祉 <input type="checkbox"/> 生活文化 <input type="checkbox"/> 情報通信 <input type="checkbox"/> 環境エネルギー <input checked="" type="checkbox"/> 新製造技術・新素材 <input type="checkbox"/> 運輸・物流 <input type="checkbox"/> ビジネスサポート
発表目的 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 融資 <input type="checkbox"/> 業務提携 <input type="checkbox"/> 代理店募集 <input checked="" type="checkbox"/> 販路開拓 <input type="checkbox"/> その他 ( )

#### 2 会社概要

- ・御社の企業概要を記入してください。原則として、提出日現在のデータに基づいて記入していただきますが、未創業の方は、仮称・予定で記入してください。

会社名	〇〇〇〇〇〇〇株式会社		設立年月	平成15年7月
代表者名(役職・氏名)	代表取締役 〇〇 〇〇		資本金	10,000千円
住所	〒651-0096		発行済株式数	2,000株
	神戸市中央区雲井通0-0-0		額面金額	500円
担当者(役職・氏名)	専務取締役 〇〇 〇〇		業種	〇〇〇製造業
電話番号	TEL	000(000)0000	主要な商品 (サービス等)	〇〇〇〇機械 〇〇〇〇装置
	FAX	000(000)0000		
従業員数	社員	7名	パート等	10名
会社略歴	・会社略歴は、創業設立時から経営上重要な事業内容、新製品の発売、事業所の設置等を記入してください			
既存事業の概要	・既存事業の概要は、申請事業以外の既存の事業がある場合に記入してください。			
経営理念・ビジョン・経営者のプロフィール等	・経営理念・ビジョン及び経営者のプロフィール等(経歴やこの事業に関連する経験・能力・資格等)を記入してください。			

### 3 取引状況等

- ・主な取引先（販売先・仕入先）をそれぞれ上位3社程度記入してください。
- ・株式を発行している場合、株主の状況を記入してください。
- ・自己資金は現在の手許資金、外部調達金額は当面（概ね1年間）必要とする資金を記入して下さい。
- ・株式公開の予定の有無と公開予定時期を記入してください。
- ・「中小創造法等」の欄は過去に中小企業創造活動促進法、中小企業新事業活動促進法の認定を受けた場合に認定時期を記入してください。
- ・「公的支援等」の欄は新産業創造プログラム、産学連携、第二創業・新分野進出、生活・サービス産業創出等の補助制度の認定を受けた場合に、その事業名称及び認定時期を記入してください。
- ・「メイン銀行」「主幹事証券会社」「キャピタル会社」の欄以下は、取引のある金融機関を記入してください。
- ・財務状況については、過去3期分の売上高、経常利益、純資産を記入してください。

主な取引先 (上位3社)	販売先		比率	仕入先		比率
	〇〇〇〇社		30%	〇〇〇〇社		50%
	〇〇〇〇社		25%	〇〇〇〇社		20%
	〇〇〇〇社		10%	〇〇〇〇社		10%
株主の状況	株主名		所有株式数	所有割合	役員・会社との関係	
	〇〇 〇〇		1,000株	50%	代表取締役	
	〇〇 〇〇		500株	25%	取締役	
	〇〇 〇〇		300株	15%	知人	
	〇〇 〇〇		200株	10%	関連会社	
		株	%			
資金調達希望額	自己資金	30,000千円		外部調達	50,000千円	
株式公開の予定	<input checked="" type="checkbox"/> 有	(平成24年5月頃)		<input type="checkbox"/> 無		
外部機関との 取引状況	項目		有無	内容・取引先		
	中小創造法等		<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	(平成18年4月:経営革新計画承認)		
	公的支援		<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	(平成17年7月:新産業創出支援事業補助金)		
	メイン銀行		<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	金融機関名(チャレンジ銀行)		
	主幹事証券会社		<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	企業名( )		
キャピタル会社		<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	企業名( )			
財務状況 (過去3期分)			前々期(20年3月期)	前期(21年3月期)	直近(22年3月期)	
	売上高		50,000千円	100,000千円	200,000千円	
	経常利益		△5,000千円	10,000千円	25,000千円	
	純資産		△10,000千円	0千円	15,000千円	

(事業計画書 2ページ目)

4 ビジネスイメージ図

・事業計画内容をそれぞれの項目で1ページにまとめてください。

①事業名・事業概要

(事業名)	事業名は1ページ目の事業名と同じものを記入してください。	(30字以内)
(事業概要)	事業概要は計画の概要を50~70字のPR文にしてください。これは、ホームページ等へ掲載されます。	(50字~70字以内)

②社会的な背景

・事業が必要とされる社会的な背景や環境、ニーズ等を説明してください。

③事業開始の動機

・事業を開始するに至った動機や経緯を記入してください。

④商品サービスの内容

・事業が「どのような商品・サービスを提供するのか」を明確にしてください。

⑥ターゲット市場

・販売ターゲットが誰で、どんな時に利用するのかという観点からまとめてください。

⑤競合状況

・事業に関する同種のサービス、類似品との競合状況について記入してください。

⑦市場規模・動向

・ターゲット市場の規模(対象エリア・顧客数等)と、その市場の動向(今後の成長性等)を記入してください。

⑧事業の特徴

・商品・サービスの差別性(どこがちがうのか)、優位性(どこがよいのか)、利便性(どんなメリットをもたらすのか)の点から、事業の特徴をまとめてください。

⑨この事業における専門スタッフや提携先について

・事業を担当する専門的スタッフや協力体制にある他社について記入してください。

⑩この事業における特別な技術や知的財産権等について

・この事業における御社の独自技術のことを記入し、また特許、実用新案、意匠等の知的財産の出願権利がある場合には、その種類・出願番号を記入してください。

(事業計画書 3ページ目)

5 販売戦略（販売価格、販売ルート、販売方法、PR方法等）

・商品・サービスの販売価格について、顧客への標準販売価格、卸売価格等を具体的に示し、価格設定に関する方針についても記入してください。  
・また、計画している販売ルート及び販売活動、マーケティング戦略、流通戦略についても記入してください。さらに、事業を潜在顧客にどのように知らせ、アプローチしていくのかを記入してください。

6 事業計画の進捗状況や問題点・リスクとその対応策

・事業計画の進捗状況や現在までの実績を記入してください。また、事業を遂行するうえで、ネックになると考えられている事項やリスク等があれば記入し、その対応策等を記入してください。

7 売上・利益の実績・計画

- ・過去3期の実績及び今後3期の計画を記入してください。
- ・売上については既存事業と申請事業とに分けて記入してください。  
なお、申請事業の売上に実績がなければ記入は不要です。

(単位：千円)

	実績			計画		
	前々期 (平成20年 3月期)	前期 (平成21年 3月期)	直近 (平成22年 3月期)	第1年次 (平成23年 3月期)	第2年次 (平成24年 3月期)	第3年次 (平成25年 3月期)
① 既存事業の売上	50,000	100,000	150,000	170,000	200,000	200,000
② 申請事業の売上			50,000	100,000	150,000	250,000
③ 売上高(①+②)	50,000	100,000	200,000	270,000	350,000	450,000
④ 営業利益	△6,000	12,000	30,000	35,000	50,000	70,000
⑤ 経常利益	△5,000	10,000	25,000	30,000	45,000	60,000
⑥ 税引後当期利益	△5,000	10,000	15,000	20,000	30,000	40,000
⑦ 減価償却費	0	5,000	10,000	13,000	18,000	20,000

8 今後の資金計画

・資金需要

- ⑧～⑪ 既存事業と申請事業別にそれぞれ設備資金・運転資金を記入してください。
- ⑫ ⑧～⑪の合計金額を記入してください。

・資金調達

- ⑬ 自己資金（代表者等関係者からの調達、自社の利益・減価償却などキャッシュフローによる捻出等）を記入してください。
- ⑭ 金融機関等からの新規借入予定額を記入してください。
- ⑮ キャピタル等からの出資等の予定額を記入してください。
- ⑯ ⑬～⑮の合計金額を記入してください。

※資金需要を満たすための資金調達が確保できるよう⑯合計≥⑫合計の関係が成り立つことを確認してください。

(単位：千円)

		第 1 年 次 (平成 23 年 3 月期)	第 2 年 次 (平成 24 年 3 月期)	第 3 年 次 (平成 25 年 3 月期)
資金 需要	既 存 事 業	⑧ 設 備 資 金	0	0
		⑨ 運 転 資 金	10,000	10,000
	申 請 事 業	⑩ 設 備 資 金	30,000	50,000
		⑪ 運 転 資 金	30,000	30,000
	⑫ 合 計 (⑧+⑨+⑩+⑪)	70,000	90,000	60,000
資金 調 達	⑬ 自 己 資 金	30,000	40,000	50,000
	⑭ 借 入 金 ( 融 資 )	20,000	50,000	0
	⑮ 出 資 金 ( 投 資 )	30,000	0	30,000
	⑯ 合 計 (⑬+⑭+⑮)	80,000	90,000	80,000

#### 9 その他特記事項 (A4判1ページまで可)

- ・既存事業・申請事業の内容の補足説明、その他特にPRしたいことがあれば記入してください。
- ・また、商品・サービスの写真やイメージ図等もあれば、記入(貼付)してください。
- ・発表目的を投資としている場合は、株式公開までの売上・利益などの決算スケジュールも記入して下さい。

#### ●その他の留意事項

- ・事業計画書は、上記各項目の文字数が増えた場合でも、最大4ページで作成してください。
- ・事業計画書以外に、チラシ・パンフレット(A4判片面2枚相当)を添付することも可能です。
- ・この事業計画書の内容は、「ひょうご・神戸チャレンジマーケット」の開催時に、プレゼン用の冊子として、当日の参加者へ配布いたします。但し、提出いただいたパンフレット・チラシの内容は配布冊子の中に組み込まれませんので、別途発表当日の配布資料として配っていただくことになります。
- ・申込書・事業計画書・チラシ・パンフレットは出来るだけメールでも送ってください。